

都市再生整備計画 事後評価シート

前川周辺地区

平成24年12月

茨城県潮来市

都道府県名	茨城県	市町村名	潮来市	地区名	前川周辺地区			面積	390ha
交付期間	平成20年度～平成24年度	事後評価実施時期	平成24年度	交付対象事業費	573.6百万円	国費率	0.4		

1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		事業名							
			基幹事業	道路(市道1098号線(天王橋)、市道1076号線(水雲橋)、市道1075号線(思案橋)、市道1412号線・1384号線・1387号線(潮IC周辺道路)、市道1202号線(前川運動公園周辺道路)、市道1655号線(稲井川周辺地区道路)、地域生活基盤施設(前川あやめ園整備事業)						
			提案事業	地域創造支援事業(ろ舟整備事業、潮来IC周辺下水道整備事業)、事業活用調査((仮称)水辺の街再生計画策定、稲井川周辺地区整備計画策定)						
			事業名		削除/追加の理由		削除/追加による目標、指標、数値目標への影響			
			当初計画から削除した事業	基幹事業	既存建造物活用事業(水郷まちかどギャラリー(旧常陽銀行)改修事業)	事業の精査により削除	なし			
	新たに追加した事業	提案事業	事業活用調査(上米橋周辺整備計画の策定)	事業の精査により削除	なし					
		基幹事業								
	交付期間の変更	当初	平成20年度～平成24年度	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		—				
		変更								

2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指 標		単 位	従前値		目標値		数 値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
				基準年度		目標年度	モニタリング	評価値					
	指標1	観光入込客数	万人/年	230	H18	240	H24	214.2	×	あり	●	潮来IC周辺道路整備を進めることができなかったことや、東日本大震災の影響もあり目標を達成することができなかった。しかし、震災の影響がありつつも、前川あやめ園を整備し、水郷潮来あやめまつりを開催することができたことで、大幅な減少にならずに済むことができた。	平成25年7月
	指標2	観光客のリピーターしたい人の割合	%	82	H18	87	H24	88	○	あり	●	あやめ園の整備(園路や木道・遊歩道整備等)や橋梁又は噴水施設の設置等により、さらに良い前川あやめ園を造ることができ、リピーターしたい人の向上に繋がった。	平成25年6月
	指標3	企業の立地件数	件	0	H18	2	H24	2	○	あり	●	市道1202、1655号線等の整備は、東日本大震災により途中で事業の休止となってしまうが、震災前までの事業の推進や企業誘致を行ったことによって、企業の立地が2件増え、企業付近に賑わいが表れた。	平成25年4月
										なし			

3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指 標		単 位	従前値		目標値		数 値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
				基準年度		目標年度	モニタリング	評価値					
	その他の数値指標1	イベント(水郷潮来あやめまつり)入込客数	万人/年	658	H19			688				あやめ園の整備(園路や木道・遊歩道整備等)や橋梁又は噴水施設の設置、ろ舟の新造等により、水郷情緒をより感じる空間づくりが実現した。	
	その他の数値指標2	潮来IC周辺地区等の従業員数	人	218	H19			252				本事業の市道整備だけでなく、前川あやめ園整備事業等を行ったことにより、観光客で賑わうまちづくりに一定の効果が得られ、潮来IC周辺地区にも賑わいが表れたことが、従業員増に繋がった。	

4)定性的な効果発現状況	・水郷潮来あやめまつりで行ったアンケートでは、整備によるあやめ園全体の評価として「満足54%、どちらかと言えば満足42%」との結果となり、利用者の満足度が向上した。 ・都市再生整備計画事業の対象事業となることによって事業の整備が進んだ。												
--------------	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

5)実施過程の評価	実施内容			実施状況			今後の対応方針等		
	モニタリング	毎年、潮来市観光入込客数、水郷潮来あやめまつり観光入込客数を確認している。	都市再生整備計画に記載し、実施できた	●	今後も引き続き観光入込客数の計測を実施していく。				
	住民参加プロセス	水郷潮来あやめまつり前後に、「あやめ1人1鉢運動」「あやめ園整備事業」を行っている。地元中学生や団体のボランティアを募りながら整備をしている。	都市再生整備計画に記載し、実施できた	●	今後も地域住民とのコミュニティの形成に向けて連携を図る。				
	持続的なまちづくり体制の構築	なし	都市再生整備計画に記載し、実施できた						
			都市再生整備計画に記載し、実施できなかった						

様式2-2 地区の概要

[illegible]